

石巻市教育委員会生涯学習課

家庭教育学級だより



令和2年 12月21日 第7号

【家庭教育学級】 核家族化・少子化・地域の連帯感の希薄化が進む現代社会においては、子育てについて気軽に相談できる機会が少なくなっています。そこで、“自信を持って、楽しく子育てをしてほしい”との思いから、子育てに迷い、悩んでいる親御さん、家庭教育のヒントを学びたい親御さんを対象に「子育てや家庭教育について学ぶ場・学ぶ機会」を設けたものです。

鮎川小学校 第1回学習会

12月2日(水)

【実技】

「親子ヨガ教室」 講師：ヨガインストラクター 坂本 佳那 氏

＜内容＞ ○ 親子ヨガ教室

＜感想＞ ・自粛期間に家でもできるものを多く教えていただき、参考になりました。

・気持ちが明るくなるように声を掛けてもらったので、大人も子どもも楽しめたと思います。

・毎回楽しく参加させていただいています。子どもと一緒に心も体もリラックスできました。



雄勝小学校 第1回学習会

12月3日(木)

【講話】

雄勝中学校 第2回学習会

12月3日(木)

【講話】

「石巻市コミュニティ・スクールについて」

講師：石巻市教育委員会 コミュニティ・スクールスーパーバイザー 今泉 良正 氏

＜内容＞ ○ 石巻市コミュニティ・スクールについての説明

＜感想＞ ・短い時間でしたが分かりやすい話でした。

・コミュニティ・スクールについて理解することができました。

・雄勝地区は高齢者が多いので、コミュニティ・スクールとしてうまく機能していくか心配な点もあります。

・自分の子どもがいないと学校に行く機会がなかなかないが、コミ



ュニティ・スクールとなることで委員として行くことができてうれしいです。

・コミュニティ・スクールとなることで先生方の負担が増えるのではないかが気になります。

・児童・生徒がこんな喜びがあった、こんな学びがあった、というストーリーがもう少し具体的にあればもっとよかったです。

鹿妻小学校 第2回学習会

12月4日(金)

【講話】

「聴く」ことで伝わるメッセージ 講師：石巻市立鹿妻小学校教諭 千葉 一樹 氏

<内容> ○ 「聴く」ことを中心に家庭での子どもたちとの接し方を学ぶ

<感想> ・子どもとの向き合い方について改めて考えることができました。長い人生で子どもと一緒にいる時間を思うと、もっともっと大事にしていきたいと思いました。

・日々、忙しい毎日の中で家族との会話などを振り返ると心あたりがたくさんあり反省しました。子どもと過ごせる時間を大事に「聴く」ことを大切にしていきたいです。

・「聴く」ことが大切なんだと思いました。気を付けようと思いました。



和湊小学校 第1回学習会

12月4日(金)

【講話】

「スクールカウンセラーのお仕事って？」 講師：スクールカウンセラー 安部 富士子 氏

<内容> ○ スクールカウンセラーの役割やその仕事について学ぶ

<感想> ・すごく聞きやすく、共感・納得するお話でした。カウンセリングがいかに大事で身近なもののだと感じました。

・スクールカウンセラーの仕事について知ることができて勉強になりました。親も勉強して成長することが大切だと思いました。

・親が穏やかな心で子どもたちと向き合い、一緒に成長していけたらと感じました。

・今日のお話を聞き、もっと丁寧に子どもと会話をしていきたいと思いました。



寄磯小学校 第2回学習会

12月4日(金)

【実技】

「ハム・ソーセージ作り体験」 講師：伊豆沼農産取締役企画室長 佐藤 裕美 氏

<内容> ○ ハム・ソーセージ作り教室

<感想> ・ソーセージ作りを通して「食」や「命」について親子で考えることができました。時間にも余裕を持って活動できてよかったと思います。和やかな雰囲気でも子どもも大人も充実した活動になりました。

・貴重な体験をさせていただきました。とても美味しく優しい味わいでした。

・親子での体験はコミュニケーションにもなり、とても良かったです。



前谷地小学校 第1回学習会

12月7日(金)

【講話】

「心と体のゆるめ術講座」 講師：Healing Room 代表 及川 智恵美 氏

<内容> ○ 心と体をゆるめる方法を学ぶ

<感想> ・毎日の忙しい中での子育てで、つつい短所に目が行ってしまいがちですが、長所に目を向けられたら、もっと心が楽になると思います。家でも生かしていきたいです。

・子育てには、自分の安定した気持ちがないとだめだと感じました。日々の生活の中で自分だけの時間をもつことの大切さも分かりました。今後にも生かしていきたいです。

・日々の忙しさから開放され、本当に心地よい時間でした。講師の先生に感謝いたします。

